

4. 国営施設「大淀川左岸地区」 応急対策事業



- 関係市町：宮崎市、小林市、東諸県郡綾町
- 受益面積：1,632ha(水田827ha、畑805ha)
- 主要工事計画

対象施設			備考
貯水池	広沢ダム管理施設	1式	改修
	広沢ダム取水施設	1式	改修
用水路	幹線導水路	L=1.1km	改修
	漆野原第1号幹線水路	L=0.6km	改修
その他かんがい施設	水管理システム	1式	改修

- 事業工期：7年間(着手「令和元年度」→完了「令和7年度」[予定])

広沢ダムの管理施設

落雷被害により状態表示消灯 (広沢ダム管理施設)

対策

※イメージ

管理施設の更新

用水路

剝離・剝落

素掘トンネル

対策

※イメージ

水路トンネル等の補修 (ライナープレート覆工)

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営大淀川左岸土地改良事業(昭和53年度～平成19年度)により農業経営の安定を図ることを目的として造成されたが、広沢ダムの管理施設においては、遠方監視制御施設の故障、水管理システムにおいては、岩前頭首工子局の故障によりゲートが誤作動となる不測の事態が発生し、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、維持管理に多大な費用と労力を要している。

また、漆野原第1号幹線水路においては、素掘トンネルの剝離・剝落等、幹線導水路の一部においてはコンクリート構造物の摩耗等による施設の性能低下が生じており、今後、更なる性能低下が進行した場合、農業用水の安定供給に支障を来すとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要することになる。

このため、本事業では、これらの施設機能を保全するための整備を行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

○前歴事業(国営大淀川左岸土地改良事業)の概要

位 置	宮崎中央部(大淀川左岸下流域に展開する農業地帯)		
関 係 市 町	宮崎県宮崎市、小林市、東諸県郡綾町(2市1町)		
受 益 面 積	1,664ha(水田844ha、畑820ha)		
主 要 作 物	水稲、さといも、だいこん等		
主 要 施 設	広沢ダム、岩前頭首工、用水路66.8km、調整池4箇所、ファームpond7箇所、揚水機場1箇所等		
総 事 業 費	525億円	工 期	S53～H19

● 地区内における営農状況について

本地区の営農は、水稲を中心にきゅうり等の野菜、飼料作物等、畑では、ピーマン等の野菜、日向夏等の果樹、飼料作物等を組み合わせた営農が展開されている。



日向夏



ピーマン



茶